

## 社会保障論 I

担当教員 河谷 はるみ

配当年次 2年

単位区分 選択

準備事項

備考

開講時期 第1学期

授業形態 講義

単位数 2

### 【授業のねらい】

社会保険は、公的扶助とならんで社会保障制度の重要な柱として発展してきた。はじめに、社会保障の概念や対象及び理念を学び、欧米や日本の社会保障の発展過程を概観する。そして、社会保障の体系と財源、費用を学んだ後、各論（特に、年金保険制度と医療保険制度）の具体的な内容について理解する。社会保障論 I では、少子高齢化社会を迎えて、社会保障をどのように再構築したらよいかを考えることができる。

### 【授業の展開計画】

週	授 業 の 内 容
1	オリエンテーション、社会保障の概念
2	現代社会における社会保障制度の課題
3	欧米における社会保障の歴史（発展過程）
4	日本における社会保障の歴史（発展過程）
5	社会保障制度の体系と概要（社会保険と社会扶助）
6	社会保障の財源と費用
7	社会保障の行財政
8	年金保険制度の沿革と概要
9	年金保険制度の具体的な仕組みと財政、給付の内容
10	年金保険制度をめぐる動向と今後の課題
11	医療保険制度の沿革と概要
12	医療保険制度の具体的な仕組みと財政、給付の内容
13	医療保険制度をめぐる動向と今後の課題
14	年金保険制度と医療保険制度の将来像
15	社会保障制度の再構築

### 【履修上の注意事項】

- (1) 必ず、テキストを持参して受講すること。
- (2) 予習をして授業に臨み、授業後は、復習をすること。

### 【評価方法】

試験80% レポート20%

### 【テキスト】

社会福祉士養成講座編集委員会編『新・社会福祉士養成講座12 社会保障【第4版】』（中央法規出版、2014年）

### 【参考文献】

萩野美智子・田中耕太郎編『はじめての社会保障【第11版】』（有斐閣、2014年）  
石橋敏郎編『わかりやすい社会保障論』（法律文化社、2010年）